

ビジネスユニット制の深化

お客さま起点での事業体制の最適化を実践するため、2022年4月から導入したビジネスユニット制をさらに深化させています。

ビジネスユニット制では、各ビジネスユニットがお客さまのニーズに応じて、開発・製造から販売後のアフターサービスまでを一貫して事業推進を行います。これにより、お客さま起点での事業体制を最適化し、製品開発や課題解決を迅速に進め、お客さまに寄り添ったソリューションを提供します。



■ お客さま起点でのビジネスユニット制

部門横断的にスピーディーにお客さまの課題を解決



コンストラクションビジネスユニット

油圧ショベル：運転質量 10t 以上 100t 未満
ホイールローダ：エンジン出力 50kW 以上

大規模な宅地などの整地造成や道路、鉄道、河川などの社会インフラ整備に使用される製品です。燃料消費の低減を図ったハイブリッド方式や、ICT 施工を実現する ICT 建機など、お客さまの要望に合わせた製品を提供しています。



油圧ショベル



ホイールローダ



道路機械

強み・特徴

- ゼロ・エミッションへの対応のために、2022年4月に電動建機開発センターを新設し、建設機械の脱炭素化に向けた取り組みを推進
- お客さまの多様なニーズに応える特殊仕様機など、応用製品開発を40年以上継続

戦略・トピック

- 従来の製品ラインアップに加え、デジタル機能を向上させた新製品を継続的に投入しながら、先進国、新興国ともに売上の拡大をめざす
- グローバル供給の拡大をめざし、各地域事業部の生産調達部門が連携
- 米州の独自展開の強化を図るとともに、中南米を含む新興国への進出をめざした活動を加速

マイニングビジネスユニット

油圧ショベル：運転質量 100t 以上
ダンプトラック：積載質量 150t 以上

世界中の露天掘り鉱山で1日20時間以上稼働し、鉱物を掘削・運搬する製品です。都市から離れた環境下での長時間稼働にも耐えうる品質と性能を兼ね備えています。



大型・超大型油圧ショベル



リジッドダンプトラック

強み・特徴

- 他ビジネスユニットに先駆けて、2017年から実質的なビジネスユニット化
- 鉱山運行管理システム (Fleet Management System : FMS) で、さまざまな鉱山でのミックスフリート (複数メーカーのダンプトラックの運行管理) の運営に実績を持つ
- 2024年4月、オーストラリアにて AHS のリモートサポートセンターを運用開始、24時間365日の遠隔監視サポート体制を確立

戦略・トピック

- 世界に先駆けてエンジンレス・フル電動リジッドダンプトラックの実証試験を開始しており、「ネット・ゼロ・エミッション・マイニング」で差異化を狙う

ビジネスユニット制の深化

コンパクトビジネスユニット

油圧ショベル：機械・運転質量 10t 未満
ホイールローダ：エンジン出力 50kW 未満

狭所での土木施工や解体などの都市土木をはじめ、除雪、農林業、造園、畜産までコンパクトなボディを活かし、さまざまな作業を機械化することにより、お客さまの課題である生産性の向上に寄与しています。



ミニショベル

ミニホイールローダ

強み・特徴

- 他のビジネスユニットと異なり、日立建機ティエラが軸となったユニット
- 2023年4月に、日立建機本社内に事業戦略部を設置し、商品戦略策定の役割を日立建機ティエラから移すとともに、連携を強化

戦略・トピックス

- 2030年度目標として世界シェア2桁を掲げる
- 中計期間中に、取扱小売店の拡大を進める計画。デジタルを活用した小売店の実現にも取り組む
- 電動化建機の開発を進め、混合生産の準備も進行

部品・サービスビジネスユニット

強み・特徴

- IoT技術で機械の状態をリアルタイムで収集し、解析することで故障の予兆を検知するサービスソリューション「ConSite」を提供
- 純正部品に加え、SELECTED PARTS、再生部品をラインアップすることで、ライフサイクルコスト低減に寄与

戦略・トピックス

- 播州工場をグローバル再生事業のマザー工場と位置付け、海外の再生拠点との連携を強化することで、再生品の生産能力を拡張し、グローバル生産体制を確立
- サークュラーエコノミーに対する取り組みとして、水没した機械や中古車を買取り、再生部品を活用してよみがえらせて販売する事業を開始

レンタル・中古車ビジネスユニット

強み・特徴

- お客さまが行う施工の規模・期間などに合わせ最適な選択が可能なレンタル、ライフサイクルコスト低減の課題を解決する中古車で資源循環型ビジネスへの転換に貢献

戦略・トピックス

- 中古車の域内流通の円滑化に取り組む
- 高機能機や先進国モデルの中古車を域外で流通させるための仕組みづくり
- 新車と同様に「ConSite」を活用した効率的な予防保全・メンテナンスを提供し、それらの履歴や機械の状態に基づいて整備を行う「PREMIUM USED」として展開することで、中古車の価値を長く維持

パワー・情報制御プラットフォームビジネスユニット

強み・特徴

- 油圧機器・減速機・電動機器・電子制御・ソフトウェア等の開発と、製造部門が一体となった組織で、統合的に機能をつくり込む
- 当社製品のコネクテッド化やデジタル化の開発を進める専門集団

戦略・トピックス

- 2023年5月、国内IoTスタートアップの株式会社アプトポッドと資本業務提携契約を締結。デジタルツインを用いた建設機械の遠隔操作や、自動運転を行うシステム開発などに共同で取り組む

新事業創生ユニット

強み・特徴

- 新規事業を生む・育む「インキュベーションゾーン」、新規事業を拡大する「トランスフォーメーションゾーン」、現在のビジネスの生産性を上げる「プロダクティビティゾーン」の3つのゾーンで取り組みを推進

戦略・トピックス

- 2023年10月、ユニット内に「ゼロエミッションビジネスモデル構築プロジェクト」を設立。世界中のさまざまなパートナーと連携し、短期間で研究・検証・改善をアジャイル推進することをめざす
- ビジネスユニットの事業拡大・業務改革を、デジタルを活用して協創する活動を強化・拡大する